

＝執筆者紹介＝

- 中島一仁** 新聞社勤務、横浜プロテスタント史研究会会員
1990年 東京大学文学部国史学科卒業
論文「幕末期プロテスタント受洗者の研究(1): 佐賀藩士・綾部幸熙の事例にみる」(『佐賀大学地域学歴史文化研究センター研究紀要』第8号 2014年)
「同(2): 元佐賀藩士・綾部幸熙の信仰と生活」(『同』第9号 2015年)
「同(3): 史料に探る村田政矩」(『同』第10号 2016年)
「彦根藩士・鈴木貫一とキリスト教」(『滋賀大学経済学部附属史料館研究紀要』第50号 2017年) など
- 鈴木勇一郎** 立教学院史資料センター教育研究コーディネーター・センター員
2002年 青山学院大学大学院文学研究科史学専攻博士後期課程修了
博士(歴史学)〈青山学院大学〉
単著『近代日本の大都市形成』(岩田書院 2004年)
『おみやげと鉄道 名物で語る日本近代史』(講談社 2013年)
共編著『近代都市の装置と統治』(日本経済評論社 2013年) など
論文「近代東京における寺院境内墓地と郊外墓地」(『日本歴史』第817号 2016年) など
- 松平信久** 立教大学名誉教授・元立教学院院长
立教大学大学院文学研究科心理学専攻修士課程修了
ロンドン大学教育研究所特別研究生
単著『「時」に生き「時」を超えて 物語に表れた「時」「母」「父」を読む』(聖公会出版 2008年)
編著『教師のライフコース 昭和史を教師として生きて』(東京大学出版会 1988年)
共訳書『二つの日本』(A・トークス著 聖公会出版 2013年)
『キープへの道 昭和史を拓いたポール・ラッシュ』(E・A・ヘンフィル著 立教大学出版会 2018年)
論文「佐々木順三の思想・信条と教職歴—戦後復興期における立教大学総長の人物像」(『立教学院史研究』第15号 2018年) など
- 舟橋正真** 立教学院史資料センター助教・センター員
2016年 日本大学大学院文学研究科日本史専攻博士後期課程修了
博士(文学)〈日本大学〉
論文「立教中学校の新学制への移行過程—『教務日誌』を手がかりに—」(『立教学院史研究』第14号 2017年)
「立教小学校の創設過程」(『立教学院史研究』第15号 2018年) など